余った食品、必要な人に

東濃信金が回収ポスト設置



家庭で余った食品を集めている東濃信用金庫のフードドライブ＝多治見市本町、同信用金庫本店

食品の廃棄量を抑えて必要な人に届けるため、東濃信用金庫（多治見市）は15日、同金庫の全店舗と出張所、とうしんウェイプラザで、家庭で余った食品を集める「フードドライブ」を始めた。19日まで。

乾麺、乾物、缶詰、レトルト食品、菓子、調味料など買い過ぎたり、余ったりした食品の持参を求めている。賞味期限まで3カ月以上あるもの、常温保存できるもの、未開封で包装が破損していないものが条件。

全57カ所にポストを設置し、すでにレトルト食品や即席スープなどが寄せられている。集まった食料品は市社会福祉協議会とフードバンク愛知（愛知県北名古屋市）に寄贈し、両者を通じて各地の子ども食堂に提供される。

フードドライブに関する問い合わせは同金庫営業統括課、フリーダイヤル（0120）330111。

（稲木悠司）

無断複製・転載を禁じます